（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 令和３年10月21日（木）1２時３０分　～　1３時２０分 |
| 場所 | 慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  土居特別顧問  (職員等)  副首都推進局長、副首都企画担当課長、  副首都企画担当課長代理 |
| 論点 | 「副首都ビジョン」のバージョンアップに向けた意見交換会について |
| 主な意見 | ・コロナにより、人間は県境を越えて動かないと生活できないことがわかったのではないか。関西は地理的・経済圏的にも切り離せないため、兵庫や京都との連携はあったほうがいい。  ・基礎自治体については、「都市の辺境」をどうするかが課題。府県内での格差を抑えつつ、現場の住民対応は市町村できちんと対応していく必要がある。  ・大阪府・市だけではなく、府県間や市町村間での新たな連携（企業でいうところの、業務提携のような中身の連携）が必要。  など |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 | ・副首都ビジョン関係資料  ・府市一体条例関係資料 |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） |  |